



# 川西中学校だより

[kawani-j@fukui-city.ed.jp](mailto:kawani-j@fukui-city.ed.jp)

【校訓】 自主・明朗・節度

令和5年9月20日 第5号

ようやく、朝晩吹く風が秋らしくなった今日この頃です。校庭から空を見上げると、秋の高く澄み渡った空が広がりとても気持ちのよい風景が広がっています。

今年度、文化祭と体育祭を実施した時期は、まだまだ暑さが厳しく、「暑さ指数 WBGT」を計測し、「嚴重注意」「運動は原則中止」の判断と試行錯誤をしながら、なんとか行事を実施することができました。しかし、熱中症対策の新たな視点で行事内容の入れ換えや変更は、本校の収穫でしたが、その行事のあとに感染症による学校閉鎖の措置をとることとなり、急激な感染を防ぐことができなかったことは、本校の感染症対策が弱かった事実として改善策が必要である事案と、重く受け止めています。この事実をきちんと検証し、今後の学校行事や来年度の学校祭の実施時期と準備内容について、検討議題としています。

## 家庭・地域や中学校区との連携

### —具体的な取組—

- 安全指導、避難訓練を通じた危険回避と対応能力の育成
- 地域の教育資源や学習環境の活用
- 生徒の学びをHPや各種たよりで情報公開



### —重点目標に対する数値目標—

- ・学校は安全面を適切に指導していると考える保護者 **90%以上**
- ・学校は教育内容を適切に伝えていると考える保護者 **90%以上**
- ・学校生活について家の人と話をする生徒 **85%以上**

さて、今年度の4つ目の重点項目「家庭・地域や中学校区との連携」は、上記の3つを実施しています。数値目標が達成できるよう、授業・その他の領域で具体的な取組との関連を意識して、教育活動をすすめています。夏休み明けの「町内自治会」では、普段の危険箇所の確認だけでなく、7月の大雨の日の通学路の状況が具体的にどのような状態であったのか、タブレットを使用し、地図上に「この交差点は水がたまって渡れなかった」「この道は滑りやすかった」など、生徒がそれぞれ入力して情報を共有しました。今後の登下校の安全対策に、活用していきます。

また、生徒の発達を支える生徒指導の在り方や考え方、学校・家庭・関係機関との連携や協働の重要性が明記されている今日的な課題をお伝えします。お子様が安心・安全に過ごせる魅力ある学校づくりを推進していくためには、学校・家庭・関係機関との連携や協働がとても重要になります。保護者の皆様におかれましては、ご理解とご協力をどうぞ、よろしくお願いいたします。

### ○暴力行為や重大ないじめ問題について

・児童生徒を加害に向かわせず、被害に遭わないようにする等、児童生徒の健全な育成の観点から、学校と警察が互いに情報共有や相談を行います。

・暴力行為や重大ないじめ問題については、学校・家庭・警察等が連携して対応していきます。

(「いじめ防止対策推進法」第23条)

### ○虐待をはじめとした福祉的な支援を必要とする児童生徒への対応について

・学校は、児童相談所や市町の虐待対応担当課などに、虐待を受けたと思われる児童生徒について、速やかに通告や情報提供を行う義務があります。(「児童虐待の防止に関する法律(児童虐待防止法)第6条」)

・虐待をはじめとした福祉的な支援を必要とする児童生徒へは、教育委員会や児童相談所、SSW(スクールソーシャルワーカー)等と連携して対応していきます。

## ○インターネット・携帯電話に関わる問題について

- ・学校は、児童生徒のインターネット・携帯電話等の安全利用について、道徳や学活等で行う情報モラル教育を通じて啓発を行います。(5月に実施しました。)
- ・プロバイダや携帯電話会社との契約者は保護者ではありますが、児童生徒間におけるインターネットや携帯電話のトラブルについては、学校や警察等も保護者とともに問題の解決に向けて協力します。

## 1年 英語

9月より新しいALTが着任しました。今までに学習した既習内容の文章を用いたクイズ形式で、ALTの質問に解答していきます。どんどんチャレンジして解答する生徒には、ご褒美シールがもらえます。まともは、自分のことをALTに紹介する文章を作成します。



気軽に会話を楽しめるので、生徒はすっかりなじんでいます。



「がんばりましたね。チャレンジシールをどうぞ!」



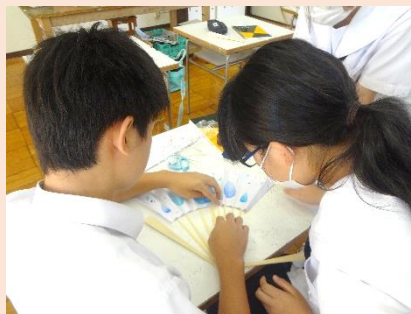
「教科書のどの文章を使うと、伝わるかなあ。」

## 2年 美術

絵を描いた紙を竹骨にさし込み、オリジナルの扇子を作っています。描きたい対象や事象を造形的な視点で捉えて、自分のイメージした感性や想像力を働かせて、さまざまな作品に仕上がっています。



自分としての「夏」の意味や価値を扇子の絵に表現して素敵です。



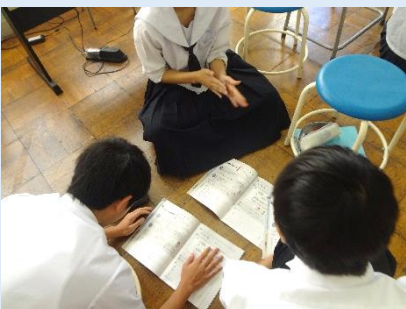
先に仕上げた人は、竹骨のさし込みのやり方を教えています。



完成! 扇子を広げると、描いた絵が現れます。

## 3年 音楽

音の特徴や重なりを感じて、リズムアンサンブルの創作をしています。個人で4小節のリズムを考えて、グループで重ね合わせ、まとまりのある作品に仕上げしていきます。



「反復は使っていいですか?」音楽用語での質問は、すばらしいです。



「これで1小節目は4拍分、あるかなあ。」



「♪は「タタ」で合ってるね。このリズムは似てるよ!」